

もしもの時に備えましょう！

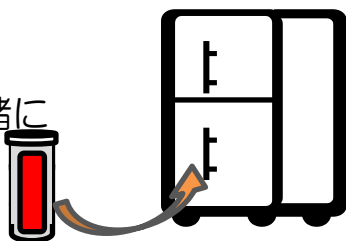


栄区緊急時医療情報キット

栄区では、「緊急時医療情報キット」を冷蔵庫に保管し、救急搬送時や災害時に備える取組みを進めています。ぜひご活用ください！

<ステップ1>キットの準備

- かかりつけ医、服薬などの医療情報や、緊急連絡先を書いた情報シートを本票と一緒に容器に入れます。



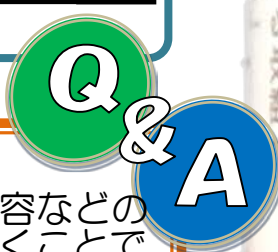
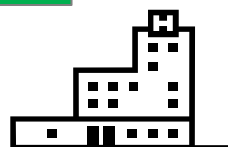
<ステップ2>緊急時の活用（救急隊など）

- 救急搬送、災害時に冷蔵庫の中に保管されている容器をすぐに確認できます。
- 円滑な情報収集が可能になります。



<ステップ3>医療情報の活用（医療機関など）

- 緊急時に適切で迅速な対応につながります。
- 緊急連絡先への連絡がスムーズになります。



Q：緊急時医療情報キットとは？

A：あらかじめ、かかりつけ医や服薬内容などの医療情報を記入し、冷蔵庫に保管しておくことで、緊急時に迅速な対応を受けやすくするためのキット（容器）です。

Q：なぜ冷蔵庫に保管するの？

A：冷蔵庫が、ほとんどのお宅の台所にあり、キットがどこにあるのかすぐに分かるからです。キットは緊急時、すぐに探し出す必要があり、その場所として最適なのが冷蔵庫です。

Q：どこで受け取れるの？

A：お近くの地域ケアプラザ（地域包括支援センター）及び、栄区役所で配布しています。

Q：どんな人が対象？

A：区内在住で高齢者（65歳以上）・障害者（身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳を持つ人）がいる世帯。（1世帯につき、1本）
※外国人や認知症の方など、緊急時の情報伝達が困難でキットが必要な方のいる世帯へもお渡しします。



※容器の大きさは500mlのペットボトルと同程度です。

キットをご使用前に、よくお読み下さい

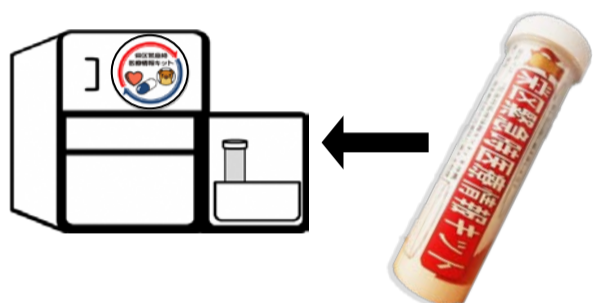


1 配布するキットの内容

- ①容器（ボトル）
- ②栄区緊急時医療情報キット 案内（本票）
- ③情報シート/情報シート記入見本
- ④ステッカー3枚
（ボトルキャップ・冷蔵庫・玄関裏用 各1枚）



2 キットの保管方法



キットは常時、冷蔵庫に保管してください。

また、発見しやすいよう、冷蔵庫のドアポケットに立てるなど、見やすい場所に保管してください。



キットが冷蔵庫に入っていることを知らせるため、ステッカーを玄関ドアの内側と冷蔵庫の扉に貼り付けてください。

3 注意事項

- 適切な救急医療につなげるため、情報シートの内容に変更がでた場合は、更新をお願いします※。
 - 救急隊や医療機関等が救急活動に必要と判断した場合に活用します。
 - 状況によっては、かかりつけ医療機関に搬送できない場合があります。
 - 玄関ドアの内側にステッカーが貼られている場合は、本人の同意を得ることなく、冷蔵庫を開けてキットを取り出す場合があります。
 - 容器の中に現金、貴重品等を入れないでください。
- ※ 情報シートは、お近くの地域ケアプラザ（地域包括支援センター）及び栄区役所、または、ウェブページからもダウンロードできます。



栄区 緊急時医療情報キット

検索



（QRコード）



4 配布先（事業に関するお問い合わせは、栄区役所 福祉保健課 までご連絡下さい。）

栄区役所 福祉保健課	TEL：894-6962	FAX：895-1759
豊田地域ケアプラザ	TEL：864-5144	FAX：864-5904
笠間地域ケアプラザ	TEL：890-0800	FAX：890-0864
小菅ヶ谷地域ケアプラザ	TEL：896-0471	FAX：896-0472
桂台地域ケアプラザ	TEL：897-1111	FAX：897-1119
中野地域ケアプラザ	TEL：896-0711	FAX：896-0713
野七里地域ケアプラザ	TEL：890-5331	FAX：890-5332
SAKAESTA	TEL：392-5157	FAX：392-5183

※SAKAESTAは本郷地区センター、本郷台駅前地域ケアプラザ、さかえ区民活動センターの複合施設です。